



愛媛銀行
頭取 西川 義教



頭取ご挨拶

このたびの熊本地震および千葉豪雨により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

皆様方には平素より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、皆様へのご報告も兼ねて、先般公表いたしました経営統合について、私の考えをお伝えしたいと思います。

このたび当行は、いよぎんホールディングスとの経営統合に向けて基本合意いたしました。今回の経営統合は、単に組織を大きくするためのものではありません。人口減少や技術革新の進展など、私たちを取り巻く環境が大きく変化する中、将来にわたりお客様や地域を支え続けるため、私たちは一歩先を見据えて行動することを選びました。これは、地域金融機関としての使命を果たしていくための前向きな挑戦です。

これまで両行は、それぞれの立場で地域に根差した活動を続けてまいりました。その歩みは異なりますが、地域の発展に貢献したいという思いは同じです。だからこそ、両行の強みとノウハウを結集することで、これまでにない価値を生み出し、地域の未来をより豊かなものにできると確信しています。

本統合の土台となるのは、「信頼と尊重」の精神です。互いの歩みや個性を認め合いながら、新たなグループを創り上げていく。そのために何より重要なのが「人心の融和」だと考えています。制度や仕組みだけで成果は生まれません。人と人とが向き合い、志を共有し、力を合わせることで、確かな一体感が育まれていくのだと思います。

私たちは、地域を知り尽くした金融機関として、これからもお客様に寄り添い、地域経済を支え抜くという使命を果たしてまいります。そして、グループの総合力を活かし、より幅広く、質の高いサービスをお届けしてまいります。

愛媛銀行グループは、これからもお客様との顔の見えるお付き合いを大切にしながら、地域とともに歩み続けます。

本誌が皆様にとって新たな気付きや出会いのきっかけとなれば幸いです。今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。